



報道機関関係者 各位

尚絅学院中学校 1年生フィールドワーク 「身近な地域の水環境とまちづくり」のお知らせ

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて11月1日（火）、2日（水）の両日、中学1年生において八幡町、広瀬川（広瀬橋付近）を舞台としたフィールドワーク（校外学習）を実施いたします。ただ地域を見て回るのではなく、テーマを「身近な地域の水環境とまちづくり」と定め、自然との共生について学び、地域の課題や問題点に気づき、解決の方法を生徒一人ひとりが考えます。本校ではこのフィールドワークは「問題解決型学習」に位置付けられ、3年間行われる本校の特徴的授業「PBL（プロジェクト・ベース・ラーニング）」の基盤スキルの構築の意味も含まれています。

つきましてはお忙しい時期とは存じますが、1年生一人ひとりがフィールドワーカーとして地域と向き合う姿を、是非取材頂き、報道下さいますよう宜しくお願いします。

<テーマとねらい>

テーマ：身近な地域の水環境とまちづくり

ねらい：①自然環境問題を体感し、自然との共生について考える

②学校の身近な地域の良い点（地元学）・課題に気づき、解決方法を考える

③フィールドワークを通して、調査やまとめ、プレゼンテーションスキルの基礎を身に付ける

<実施概要>

日時：2016年11月1日（火） 「八幡まちづくり」

内容：●へくり沢（カニコ沢）跡と四谷用水の見学 ●まちづくりPR

中学校が建っている八幡地区を徒歩で調査し、へくり沢跡や四ツ谷用水路を中心に広瀬川沿いのまちづくりや歴史について考察する。また、広瀬川沿いの町（店舗や施設等）をインタビューなどの手法で取材し、まちづくりの今と昔を調査する。

日時：2016年11月2日（水） 「広瀬川水質調査」

内容：●広瀬川の水の採水

●宮城県公害衛生センターにて採水した水の汚染度を分析

学校の下を流れる広瀬川について調査する。若林区の広瀬橋において川の水を採水するとともに、水の様子、川の様子、生物の様子を調査する。

その後宮城県公害衛生センターにおいて、事前に瀬橋付近で採水した水と今回採水した水の汚染度を科学的に分析し、比較し考察する

■報告会 後日、今回関わってくださった皆様や保護者の方々をお招きして、生徒たちによる報告会を行います。

スケジュール

■11月1日（火） 1日目

- 9:00 学校出発（徒歩）
へくり沢→中島丁→旧坊主町→江戸横丁→石切町→覚性院町→北六番町
- 12:00 八幡町界隈の飲食店で各自昼食
- 13:30 学校集合
・八幡町マップ作成
・ディスカッション
・インタビューのまとめ作業
- 15:10 1日目 終了



四谷用水を中心に徒歩で調査



町の方にインタビュー調査

■11月2日（水） 2日目

- 9:00 学校出発（スクールバス）
- 9:30 広瀬橋到着 採水
- 11:30 広瀬橋付近で昼食（弁当）
- 12:30 広瀬橋出発
- 13:00 宮城県公害衛生センター 到着
・事前採水した水（澱橋付近）の分析・調査
・今回採水した水（広瀬橋付近）の分析・調査
・宮城県公害衛生センター職員の講和
- 15:00 宮城県公害衛生センター 出発
- 15:30 学校到着
まとめ作業後2日目終了



広瀬川の水を採水



採水した水の汚染度分析



調査結果から解決策を導き、
プレゼンテーション

＜お問い合わせ＞
尚綱学院中学校 入試広報部
担当/佐々木 真也
電話 022-264-5804